

第2回 ムギ類研究会 プログラム

日時：2007年11月17日（土）～11月18日（日）

場所：近畿中国四国農業研究センター

17日 13時30分～

記念講演

「コムギのグルテンタンパク質の解析による加工適性の改良」

高田兼則（近畿中国四国農業研究センター）

14時30分～

1. コムギにおける形質転換技術の改良と遺伝子機能解析
○小川泰一・川東広幸・半田裕一（農業生物資源研究所）
2. オオムギミネラルストレス耐性遺伝子の同定
馬建鋒（岡山大学資源生物科学研究所）
3. パンコムギ Chinese Spring TILLING 系統の作成と利用
○今井雄大・川浦香奈子・一色正之・持田恵一・那須田周平・篠崎一雄・荻原保成（横浜市大・木原生研、理研PSC、京大院・農学）

16時00分～

3. 野外調査「フィールド調査の現場から」
森 直樹（神戸大学農学部）

16時30分～

4. ポスターセッション「若者コーナー」

19時00分～

5. 交流会

18日 8時45分～

6. 倍数性コムギの MADS-box 遺伝子に見られる同祖遺伝子特異的発現制御機構
漆川直希、村井耕二（福井県立大学生物資源学部）
7. オオムギ染色体の動原体領域の解析
那須田周平（京都大学大学院農学研究科）

8. ウイルス誘導ジーンサイレンシング法を利用したムギの研究
～ムギ特異的タンパク質 P23k の機能解析～
木藤新一郎（岩手大学農学部附属寒冷バイオシステム研究センター）

10時30分～

9. コムギ種子と加工品の微細構造とその遺伝的要因について
-DNAが分かれば全て分かるのか？-
池田達哉（近畿中国四国農業研究センター）
10. オオムギ醸造関連タンパク質の解析
飯牟礼隆（サッポロビール株式会社）
11. 成分や品質の改良による裸麦品種育成の取り組み
柳沢貴司（近畿中国四国農業研究センター）
12. 市民と取り組むコムギ栽培からのパン作り
高橋肇（山口大学農学部）

13時30分～

13. ビジネスセッション
- 1) NBRP活動について
 - 2) 2013年国際コムギ遺伝学シンポジウムについて
 - 3) 次期開催について
 - 4) その他